

公 表 日

令和 3年 5月 17日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	筑後川水系ダム群連携事業基本設計等業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 松木 洋忠 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	令和 3年 5月 17日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契約金額	37,136,000円(税込み)
予定価格	37,136,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	福岡県久留米市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 3年 5月 18日
履行期間(至)	令和 4年 2月 28日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 筑後川水系ダム群連携事業基本設計等業務
2. 履行場所 福岡県久留米市
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区大名 2-4-12 (CTI 福岡ビル)
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社
電 話：(092)714-2211
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川水系ダム群連携事業について、既往検討結果等を踏まえた施設の基本設計を行うと共に既往地質調査結果に基づく地質解析及び施工計画検討を行うものである。

また、基本設計及び検討結果を踏まえ、事業計画の整理を行うものである。

2) 業務の内容

- ・ 計画準備、資料収集整理
- ・ 基本事項の検討、現地踏査
- ・ 地質解析
- ・ 導水施設基本設計
- ・ 施工計画検討
- ・ 事業計画の整理
- ・ 協議資料の作成
- ・ 報告書の作成

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低7者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を25者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が簡潔に表現され、優れていること、「実施手順」における業務実施手順が妥当であり、優れていること、及び特定テーマの「山間部における導水トンネルの施工計画を立案する上での留意点」に対する技術提案について、「地形、環境、地域特性などの与条件との整合性」について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 開発調査課長